

防火対象物点検票

防火管理者						
立合者						
点検年月日		年 月 日 ~ 年 月 日				
防火管理維持台帳		記録の有無 有・一部有・無		保存の有無 有・一部有・無		
防火 対象 物の 概要	階 別 概 要 （ 号 棟 ）	事 項 階 別	用 途	床 面 積	点 検 す る 部 分 の 床 面 積	備 考
				m ²	m ²	
				m ²	m ²	
				m ²	m ²	
				m ²	m ²	
				m ²	m ²	
				m ²	m ²	
	合 計		m ²	m ²		
備 考						

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
- 防火管理維持台帳の欄は、該当する にレ点を記入すること。

点検項目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容	
		判 定	不 備 内 容		
届 出	防火管理者選任(解任)	適 否			
	消防計画作成(変更)	適 否			
消 防 計 画	自 衛 消 防 の 組 織	適 否			
	火災予防上の自主検査	適 否			
	消 防 用 設 備 等 の 点 検 及 び 整 備	適 否			
	避難施設の維持管理 及 び そ の 案 内	適 否			
	防 火 上 の 構 造 の 維 持 管 理	適 否			
	収容人員の適正化	適 否			
	防 火 上 必 要 な 教 育	適 否			
	消 火 、 通 報 及 び 避 難 訓 練	適 否			
	消火活動、通報連絡 及 び 避 難 誘 導	適 否			
	消 防 機 関 と の 連 絡	適 否			
	工事中の火気使用 又は取扱いの監督	適 否			
	防 火 管 理 に 関 し 必 要 な 事 項	適 否			
	防 火 管 理 業 務 の 一 部 委 託	適 否			
	権 原 の 範 囲	適 否			
	に 地 所 震 属 防 災 対 策 火 強 対 化 象 地 物 域	自衛消防の組織	適 否		
		情報等の伝達	適 否		
	に 地 所 震 属 防 災 対 策 火 強 対 化 象 地 物 域	避 難 誘 導	適 否		
		施設及び設備の 点検及び整備	適 否		
	に 地 所 震 属 防 災 対 策 火 強 対 化 象 地 物 域	応 急 対 策	適 否		
		防 災 訓 練	適 否		
に 地 所 震 属 防 災 対 策 火 強 対 化 象 地 物 域	教育及び広報	適 否			
	防火管理者	消火訓練及び避難訓練 の 実 施 回 数	適 否		
に 地 所 震 属 防 災 対 策 火 強 対 化 象 地 物 域	防火管理者	消火訓練及び避難訓練 を実施する場合の 消防機関への通報	適 否		

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

点検項目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
共同 防火 管理 協議 事項	作 成	適		
		否		
	届 出	適		
		否		

点検項目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
避難上必要な施設 及び防火戸の管理	適			
	否			
防災物品の表示	適			
	否			
圧縮アセチレンガス等 の貯蔵又は取扱いの届 出	適			
	否			

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

(その4)

点検項目		法第17条の2第1項の適用	法第17条の3第1項の適用	点検結果		状況及び措置内容
				判定	不備内容	
消 防 用 設 備 等	消火器・簡易消火用具			適 否		
	屋内消火栓設備	有 無	有 無	適 否		
	スプリンクラー設備	有 無	有 無	適 否		
	水噴霧消火設備	有 無	有 無	適 否		
	屋外消火栓設備	有 無	有 無	適 否		
	動力消防ポンプ設備	有 無	有 無	適 否		
	自動火災報知設備	有 無	有 無	適 否		
	ガス漏れ火災警報設備	有 無	有 無	適 否		
	漏電火災警報器			適 否		
	消防機関へ通報する火災報知設備	有 無	有 無	適 否		
	非常警報器具・非常警報設備			適 否		
	避難器具			適 否		
	誘導灯・誘導標識			適 否		
	消防用水	有 無	有 無	適 否		
	排煙設備	有 無	有 無	適 否		
	連結散水設備	有 無	有 無	適 否		
	連結送水管	有 無	有 無	適 否		
	非常コンセント設備	有 無	有 無	適 否		
	無線通信補助設備	有 無	有 無	適 否		

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 法第17条の2第1項の適用の欄及び法第17条の3第1項の適用の欄は、規定が適用される場合は「有」の にレ点を記入し、適用されない場合は「無」の にレ点を記入すること。
- 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 設置義務のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。
- 水噴霧消火設備等とは、水噴霧消火設備、泡消火設備、不活性ガス消火設備、ハロゲン化物消火設備又は粉末消火設備をいうこと。

(その5)

点検項目		必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等の概要	点検結果		状況及び設置内容
			判定	不備内容	
消防用設備等	令第29条の4第1項の必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等		適		
			否		

点検項目		適用される消防用設備等	点検結果		状況及び設置内容
			判定	不備内容	
消防用設備等	令第32条の適用		適		
			否		

点検項目		特殊消防用設備等の概要	点検結果		状況及び設置内容
			判定	不備内容	
特殊消防用設備等	法第17条第3項の特殊消防用設備等		適		
			否		

点検項目		適用される消防用設備等又は特殊消防用設備等	点検結果		状況及び設置内容
			判定	不備内容	
特殊消防用設備等又は 消防用設備等	設置の届出		適		
			否		
	消防機関の検査		適		
			否		

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 判定の欄は、適正な場合は「適」のにレ点を記入し、不備のある場合は「否」のにレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

点検項目		点検結果		状況及び措置内容	
		判定	不備内容		
火を使用する設備の位置・構造及び管理	等 火を使用する設備	設備の位置	適		
			否		
		設備の管理	適		
			否		
	等 火を使用する器具	器具の取扱い	適		
			否		
	制限等 火の使用に関する	喫煙等の制限	適		
			否		
		玩具用煙火の制限	適		
			否		

様式第1号

(その6)

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 - 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

点検項目		点検結果		状況及び措置内容
		判定	不備内容	
少量危険物の貯蔵及び取扱い	貯蔵又は取扱い数量	適		
		否		
	火気の使用制限	適		
		否		
	漏れ・あふれ又は飛散の防止	適		
		否		
	容器	適		
		否		
	計器類に関する監視	適		
		否		
	タンク本体	適		
		否		
	配管	適		
		否		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
 - 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 - 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

点検項目		点検結果		状況及び措置内容	
		判定	不備内容		
指定可燃物の貯蔵及び取扱い	可燃性液体類等	火気の使用制限	適		
			否		
		漏れ・あふれ又は飛散の防止	適		
			否		
		容器	適		
			否		
	計器類に関する監視	適			
		否			
	タンク本体	適			
		否			
	配管	適			
		否			
	綿花類等	火気の使用制限	適		
			否		
集積単位		適			
		否			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 - 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。